

# 茨木市 子ども・子育て支援に関する事業所アンケート

＜認可外保育施設＞

日頃より、本市教育・保育行政の推進にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

令和2(2020)年3月に策定した「茨木市次世代育成支援行動計画(第4期)」が令和6(2024)年度末で終了することから、こども基本法に基づく「こども計画」や子ども・若者育成支援推進法に基づく「子ども・若者計画」を含めた、本市のこども・若者支援に関する施策を総合的・計画的に推進するための新たな計画となる「茨木市次世代育成支援行動計画(第5期)」を策定することとしています。

このたび、認可外保育施設を対象に、各施設の現状や今後の意向をうかがい、計画策定や今後の教育・保育施策の基礎資料とするためのアンケートを実施することになりました。ご回答いただいた内容は、統計的に処理し、個々の回答内容や貴施設名を公表することは一切ございません。

ご多用のところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和5年10月 茨木市

## ■回答にあたってのお願い .....

- 回答は、本年4月1日現在の状況をご記入ください。
- 回答は、選択肢の中から当てはまる番号に○を付けてください。質問によっては具体的に数字等をご記入いただく場合がありますので、質問文をよくお読みになりご回答ください。また、回答で「その他」を選ばれた場合は、その内容をカッコ内にできるだけ具体的に書いてください。
- 回答が終わりましたら、記入漏れや記入間違い等がないか確認し、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに11月20日(月)までにポストに投函してください。
- ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

### 【お問い合わせ先】

調査内容に関すること：茨木市 こども育成部 保育幼稚園総務課

電話：072-655-2753(直通)

調査全般に関すること：茨木市 こども育成部 こども政策課

電話：072-620-1625(直通)

※受付時間：午前8時45分～午後5時15分(土・日・祝日除く)

.....  
□最初に貴施設の基本情報をご記入ください。

①施設名称	
②運営主体(法人)の名称	
③代表者名	
④担当者(記入者)名	
⑤連絡先	(電話番号) (メールアドレス)

# 1. 保育の提供体制と利用児童の利用状況について

問1 貴施設の建物の状況について、あてはまるものに○印を、( ) 内には数字等をご記入ください。

①建物の形態	1 戸建 3 テナントビル 5 その他 ( )	2 集合住宅 4 店舗
②所有形態	1 自己所有	2 賃貸
③設置階数	( ) 階 ・エレベーターの有無 ( 1 有り 2 無し )	
④駐車場	・職員用 1 有り 2 無し ・保護者用 1 有り 2 無し	
⑤屋外遊戯場 までの距離	・( ) km ・屋外遊戯場の名称 ( ) *〇〇公園、△△前の広場 等	
⑥保育室の 床面積	・保育室として使用している居室の床面積 ( ) m <sup>2</sup> ・児童1人あたりの平均床面積 ( ) m <sup>2</sup>	

問2 0～5歳児の年齢ごとの配置保育士等の職員数（実人数）と配慮を要する児童に対応するための職員（加配保育士等職員）の職員数（実人数）を教えてください。

[令和5年4月1日時点]

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
保育士	人	人	人	人	人	人	人
うち、加配職員	人	人	人	人	人	人	人
保育士以外	人	人	人	人	人	人	人
うち、加配職員	人	人	人	人	人	人	人

問3 0～5歳児の年齢ごとの利用定員を教えてください。（令和5年4月1日時点）

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
利用定員	人	人	人	人	人	人	人

問4 0～5歳児の年齢ごとの利用人数と配慮を要する児童（加配保育士等職員を配置する必要がある児童）の利用人数を教えてください。

〔令和3年度～令和5年度〕（各年度4月1日時点）

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
令和3年度	人	人	人	人	人	人	人
うち、配慮を要する児童数	人	人	人	人	人	人	人
令和4年度	人	人	人	人	人	人	人
うち、配慮を要する児童数	人	人	人	人	人	人	人
令和5年度	人	人	人	人	人	人	人
うち、配慮を要する児童数	人	人	人	人	人	人	人

問5 配慮の内容ごとに児童の利用人数を記入してください。

不明の場合は「その他」に記入してください。（各年度4月1日時点）

配慮の内容	視覚障害	聴覚障害	知的障害	肢体不自由	病弱	情緒障害	その他
令和3年度	人	人	人	人	人	人	人
令和4年度	人	人	人	人	人	人	人
令和5年度	人	人	人	人	人	人	人

※病弱…水頭症、酸素ボンベ、医療的ケア児等

情緒障害…自閉症、自閉傾向の児童

その他…多動などで他の項目に当てはまらない児童

問6 年齢ごとの定員の充足状況について、あてはまる番号に○をつけてください。

（○はそれぞれ1つ）

〔令和5年4月1日時点〕

	定員枠が埋まっている	やや空いている	かなり空いている
0歳児	1	2	3
1歳児	1	2	3
2歳児	1	2	3
3歳児	1	2	3
4歳児	1	2	3
5歳児	1	2	3

〔令和5年10月1日時点〕

	定員枠が埋まっている	やや空いている	かなり空いている
0歳児	1	2	3
1歳児	1	2	3
2歳児	1	2	3
3歳児	1	2	3
4歳児	1	2	3
5歳児	1	2	3

問7 定員を充足させるために必要なことは何ですか。ご自由にお書きください。

## 2. 事業運営上の問題点・課題について

問8 認可外保育施設を運営する上での課題は何だと思えますか。(〇はいくつでも)

- 1 早朝・夜間の人員配置が難しい
- 2 十分な人数の保育士・保育者を採用するのが難しい
- 3 自治体からの補助金が少ない
- 4 事務の負担が大きい
- 5 定員枠が埋まらない
- 6 近隣住民とのトラブルがある
- 7 その他 ( )

問9 保育の質の確保のために行っている具体的な取組についてご記入ください。

問10 今後の保育所運営にあたって行政からの支援で求めることは何ですか。(〇はいくつでも)

- |                   |                 |
|-------------------|-----------------|
| 1 補助金の充実          | 2 保育者の処遇改善      |
| 3 人材確保のための行政支援の充実 | 4 事務負担の軽減       |
| 5 定員の充足のための支援     | 6 保育所運営に関する相談支援 |
| 7 その他 ( )         |                 |

ご協力ありがとうございました。